

件名	H29 第8回湯梨浜町泊地域小さな拠点検討協議会	
日時	2018年3月28日(水)18:30~19:40	
場所	湯梨浜町中央公民館泊分館 2階大会議室	
出席者 (敬称略)	(委員6名)遠藤公章、委員友、石本義之、田嶋昭彦、渡邊由佳、石井美佳代 (オブザーバー) ・区長：9名 石脇区長、泊1区長、泊2区長、泊3区長、泊4区長、泊5区長、園区長、原区長、宇谷区長 ・県中部総合事務所地域振興局 オブザーバー、久保田係長 ・地域おこし協力隊 辺隊員 (事務局) 湯梨浜町役場みらい創造室 岩崎室長、谷岡主事 計20名	

決定事項

(合意事項)

次回までの

調整事項

配布資料 協議会会議レジュメ、提案書(案)

(会長)提案書案を委員には事前に配布している。読み上げるので、ご意見等あればご指摘ねがいたい。

※提案書(案)読み上げ

<資料1>

1. 取組の背景：異議なし
2. 泊地域小さな拠点検討協議会  
委員、開催日時、協議内容等を記載：異議なし
3. 住民説明会  
概要、説明会で得られた意見等を記載：異議なし
4. 住民アンケート  
概要、結果(抜粋)を記載：回収と回収率に修正あり
5. オブザーバー(各区長)からの主な意見  
概要、各区長の意見等を記載：異議なし
6. 評議会からの提案

#### 【拠点の機能について】

(会長)拠点の機能と協議会の今後の動きについてどうか。

(事務局)協議会から提出された提案を町長に提出し、鑑みながら町としても検討していく予定。

(会長)それは、今後もこの協議会は継続という形なのか？

(事務局)協議会は継続して次の方向性について検討いただきたい。役場としても、次年度以降も継続して協議いただいたご意見を参考にしていきたい。

(会長)提案した計画を実施していくとして、協議会は計画を実施するための組織なのか、検討するための組織なのか。運営主体も協議会で作り上げていくということなのか。

(事務局)協議会で検討いただいたので、協議会メンバーを主力として、これからも一緒に進めていただければと思っている。

(委員)委員の任期は2年で改選となっている。委員会としては継続して、協議事項が発生したら集まるということか。

(事務局)買い物機能運営を公募して応募がなければ、運営主体を提案するという記載があるので、その辺りを中心として継続・検討いただきたい。

(会長)公募をかけてやってくれるのが一番良いが、公募をかけるが、なかなか単独でできて成り立っていくかは難しいと思われるので、その後の動きを含めて検討していかなくてはいけない。

(委員)公募は買い物機能の店舗部分だけ募集するのか。

(会長)私はそのように捉えている。

(委員)拠点の機能の役場機能、公民館機能、買い物機能とあるが、私は行政機能、交流機能、買い物機能とイメージしていたが異なるのか。

(会長)内容としては同じだと思う。役場機能は行政サービスの部分で、公民館機能は建物という事では

なく交流であり、コミュニティ機能は継続・作っていくものだと思う。

(委員)より見る人が、堅苦しくなく集えるような方がよいと思う、表現の問題だけだが…。

(会長)役場機能(行政サービス)、公民館機能(コミュニティ)、店舗(買い物機能)として記載する方が良いか。

(委員)それでも良いと思う。

(一同)賛同。

(委員)生活・福祉サービスも1か所にまとめるのか。

(委員)生活・福祉サービスをその拠点に入れるというのものもあるが、小さいエリアでそれを繋ぐという意味だと思う。もちろん、生活サービスも小さな拠点施設の中で出来れば良いとは思いますが。要はコンパクトなところにまとめるというのが、小さな拠点。

(会長)住民説明会でイメージがあったと思うが、散らばって遠くにあるものをある程度エリアの中に集約して生活サービス、移送サービスが出来る意味合いだと思う。

(委員)委員がわかっても、読み手がわからないと…。

(会長)これに関しては、また住民説明会に行かなくてはいけないと思っているので、説明会で説明すればいいと思うが、わかりづらいかな。

(委員)絵や写真などがあった方がわかりやすいのでは。

(事務局)小さな拠点というのは、一つの建物に全部集まっているという訳ではなく、近いところにそういう機能がたくさんあって、それを繋ぐという意味もあります。

(会長)必ずしも、全部一つのところで完結するのではなく、ある程度エリア内で出来るイメージ。「小さな拠点」の概要図(地域で広がる感じ)を提案書の委員の名簿前に差し込むことで良いか。

(委員)いいと思う。

(委員)その後の運営が心配。協議会がするとなると難しいと思う。課題。

(会長)この課題をどこかがやるとなると協議会にならざるを得ないと思う。話がそれるが、先月倉吉の灘手地区で全日食が入った買い物拠点が完成した。対象の周辺住民は900人と泊地域よりも小さいところなので、どのような運営になるのか参考にしたいと思う。

#### 【拠点の設置場所について】

(会長)利便性を考えると泊漁港内だが、津波などの防災上の懸念がわかっているところにあえて建てるよりも、他に同じような場所がないかと歩いてみて、泊支所を追加した。ご意見をいただきたい。

(委員)個人的には賛成だが、泊支所周辺は当初意見として挙がっていなかったと思われるが。

(会長)前回の会議で、次の候補を考えた方がよいとうことで範囲を広げ追加した。

(委員)住民説明会では候補地①泊漁港周辺、②青少年の家周辺、③公民館泊分館敷地内とあったが、住民アンケートは①泊漁港周辺②青少年の家、最終報告書が①泊漁港周辺②泊支所周辺と絞って来た理由なども記載したほうが良いと思う。津波の懸念、利便性、人口の集積具合、交通アクセスなど鑑みて、根拠・経緯を提示したほうが良いのではないか。

(会長)アンケート結果を踏まえて、絞った理由を追加すると。

(委員)場所については賛成。

(委員)自宅から離れていくので…。

(会長)その意見は正直な意見で、自分の地区から離れていくと自分事に思えなくて、アンケートの地区ごとの回収率などにも表れていると思うが、そういう地区にでもじっくり説明を行って、参画してもらう必要がある。

(委員)意見には異論ないが、文章の順番はこれで良いのかと思う。最初に提案があり、それに対しての協議内容や経緯の説明を後に持ってきた方が良いのではないか。

(会長)そのパターンも作ってみて、比較する。

#### 【現存施設について】

異議なし。

#### 【その他】

異議なし。

(会長)昭和20年代から数十年かけて、こういう買い物機能・店舗がなくなった最大の原因は、人口減少なので、まずそこを食い止めないといけない。その方向性は変わらないので、この部分は小さな拠点を検討する中で、触れておきたいところだが、みなさんの意見は？

(委員)宅地造成、町営住宅については事前に事務局に、もっとボリュームを持たせてほしいとお伝えした。4、5年前に新しい過疎計画を作るときにも住民の皆さんから宅地造成なり町営住宅の願いが強くあった。2年前の商工会と町長との懇談会で要望したときは、町長が具体的な地名を挙げて、大きな規模は出来ないが、早急に考えてみると発言があったが、役場内部では泊地域に宅地造成を検討しているなどの話はないのか？

(事務局)宅地造成までは、聞いた事がない。町長と語る会や町長と話をしている上では、町営住宅が老朽化していることもあり町民課が検討しているが、泊エリアの戸数は確保したい方向性で考えると町長も話をしている。

(会長)戸数を確保という事は現状維持という事か？

(事務局)今の戸数分は維持したいと。

(会長)全体の戸数という意味か？

(事務局)泊エリアの戸数を確保したい。他所に集約するのではなく、数は確保したい意向はある。

(会長)今の町営住宅やアパートについては、入居率が高いのではないか。

(事務局)町営住宅はどこも入居率が高い。公募するとすぐにうまる基本スタイル。

(会長)なんとか宅地の供給をお願いしたい。国道沿いに家が建ち始めるなど民間レベルでも頑張っているが、役場も後押ししてほしい。

(事務局)過疎地域になっている泊エリアで、町で行っている若者夫婦・子育て世代住宅支援事業、これはどちらかが35歳以下の夫婦または中学生以下のお子さんが二人以上いる世帯の住宅購入や新築に対して住宅補助として最高50万を支援していたが、泊は過疎地域なので何らかの差をつけてほしいとの要望があったので、来年度から過疎地域、中山間地域については10万円かさ上げするような制度にしよう対応していく予定。

(会長)なにかしらの差をつけないと条件が同じ場合どうしても不利なので。

(事務局)10万円アップしたからと言ってくるものでもないが、人口が減っている地域に対しては応援していきたい。

(会長)また、いろいろと考えていただきたい。それでは、委員の皆さまには、修正後、再度提示し、その後書面で決議するという事でよろしいですか。

(一同)了解

(会長)その他全般的に何でもいいので、ご意見などあれば。

(委員)先ほど会長がもう一回このメンバーで住民説明会を実施するとの話だったが、町に提案書を提出した後、町の方針が決まった後は、町が開催しなくてはいけないと思うがいかがか。

(会長)どのタイミングとか具体的なことはまだ考えていないが、何らかの形で住民の方にお伝えする作業は必要。また、アンケートについても区長の皆さんにかなり協力いただいたので、何らかの形でフィードバックしたい。

(事務局)役場はこれを踏まえてある程度の方向性や案が定まったら、当然全部の地区を回って説明会で対応していくが、会長が言われたのは、協議会としてまとめた意見やアンケートの結果などの部分だと思う。

(委員)こういう報告書を出しましたという事を泊の住民に知らせると。それを住民説明会ですと。

(会長)区長さん方はいかがですか？

(区長)何らかの形でアンケートの結果なり方向性について住民に対してフィードバックは必要だと思うが、協議会がもう一度きちんと説明するとなると重い提案のように捉えられる。その後役場で議会も含めて検討してもらわないといけないとなると、説明したことが、変更になる場合もあり、内容についての行き違いが生じる可能性があるのでは、現時点で住民説明会の必要性があるのかどうか。

(会長)役場がこれから議会などですり合わせていく中で、今住民説明会を開催するとあたかも内容が決定していると誤解されかねないという懸念があると。なるほど。

(委員)「こういう報告書をだしました」みたいな文書で住民に知らせるような方法でいいのでは。

(会長)この報告書とアンケートの結果を？

(委員)全戸に配布するとか。

(会長)この報告書とアンケート結果を全戸に配布することは可能か？

(区長)それともう一つ、最終的に拠点の設置場所の中に、漁港内を第一候補にした場合、防災上の懸念を考えたら、補助が出来るかという話があったと思うが、役場ではそのあたりを詰めてあるのか。

(事務局)以前に漁港エリアの土地の所有者が農林水産省という事で、一度所管の県の方に相談したところ、もともとが漁港の計画として作ったエリアに対して、計画に載っていない施設を建てる場合には、

相当な期間がかかるとの事だった。

(区長)相当な期間とは？

(事務局)少なくとも協議だけで1~2年の期間が必要だと聞いたが、そこまで。県はいいとも悪いとも言えないという段階。

(区長)第二候補の泊支所周辺についても、スペース的な問題がある。これは住民すべてが思うことだと思うが、車で行っても置くところがない施設はどうか。駐車場などの検討も必要だと思う。

(会長)今の役場の支所だけの敷地だけで考えているわけではない。場合によっては周辺の空き地を利用することも必要であることも考えているし、車の移動は必要だと考えている。

(区長)ある程度説明を記載する必要があるのではないかな。

(会長)気を付けておきます。今回の報告書とアンケート結果を町の文書配布物に追加して一緒に全戸に配布することは可能か。お願い出来たらお願いしたい。いかがなものか。

(区長)住民にフィードバックするのは、ある程度のところまでで、ここまで詳しくしなくてもいいのでは。ある程度まとめて要約したものを配布してはどうか。まとめて代表的な内容を記載したもので良いと思うし、分かりやすいと思う。

(会長)アンケート結果はどうか。個人的には見てほしいと思うが。

(区長)高齢者の人には理解しにくいと思う、こういう文書はだめだと思う。もう少し他の方法を考えたほうが良いと思う。これを配布してどうするのか。

(会長)アンケートに協力いただいたので、結果とこういうことを報告しますという事を知ってほしいだけ。

(区長)行政相手と区民相手には違いがあるはず、区民に広報しようとしたら「協議会からの報告書」といってもだれも見ないと思う。もう少しやわらかい表現や方法を考えないと。

(区長)小さな拠点というのは行政機能とかコミュニティ機能とかが基本になっているが、買い物機能を中心になっているように思える。「買い物機能」が重点なのか。住民が本当に望んでいることは何か。行政にコミュニティに買い物機能とあいまいになっているように思う。それなら、役場が、支所を立て直す、公民館を立て直す、そのうえで住民が望む買い物機能を付随させるという形ではだめなのか。

(会長)もともと役場の耐震がこれ以上持たないということから始まっているので、買い物機能から始まっているわけではない。

(区長)この報告書だと買い物機能が優先になってしまっているように思える。

(会長)報告書については、若い人、30代・40代・50代の人たちに現状を知ってほしいと思う。このままだとやがて自分たちが同じ問題に直面する、今後のことを理解してもらいたいと個人的に思っているため、全戸アンケートの結果など住民にお伝えしたいと思っている。

(区長)総合計画などを作成した際につくるA3版くらいの裏表に要件だけまとめた資料などを作成すると思うが、その程度のもを提示すればいいのではないかな。この内容はHPにアップするのか。

(事務局)議事録や資料もアップしているので、提言いただいたものはおそらくアップすると思われる。

(会長)では住民の皆さんへの伝え方は、もう一度こちらで協議します。ダイジェスト版を作成して、報告書の内容、アンケート結果を出したという旨を記載する方向にしたい。配布する際には区長の皆さまにもご協力いただきたい。

(オブザーバー)回数を重ねてきて方向性がでたが、これからが一番大事だと思う。ある程度方向性が見えていたところを形に整えた段階。協議会発足当初、協議会のメンバーにも運営に関わっていただきたいと町からあったが、次の段階で運営主体を住民でとなると、関わっていただける人をメンバーに加えて検討していかなければならないし、公募をかけるにも町の方で前提条件の協議が必要になる。その辺りを少しずつ詰めていきながら、良い方向に向かっていきたいと思う。これから具体化の段階に入るので、是非とも頑張ってもらいたい。

(会長)視察に行った波多地区も思っているときにやらないと一旦熱が冷めたら、二度と出来なくなると聞いたりもするが。

(会長)ありがとうございます。みなさんこれからも、協力をお願いしたいと思うので、よろしくお願ひします。